

川合産婦人科



Four seasons news letter

出版元

医療法人川合産婦人科 事務局 愛知県名古屋市西区坂井戸町 191 TEL:052-502-1501

季節のお便り

妊娠第21週目（6ヶ月目） おなかの赤ちゃんとお話。

心音が大きくなってきています。もしかすると市販されている聴診器で聞こえるかもしれません。この時期の心拍は120から160程度でとつてもリズムカル。なんと！大人の倍の早さです。赤ちゃんは寝て起きての繰り返し。超音波検査では「ムニムニユ、眠いよ〜」なんて姿が見れるかもしれません。この時期赤ちゃんの体重は300gから450g、身長は25cm程度。聴覚が順調に発達し、神経もつながって音が脳へ伝達するようになってきました。「こんにちは！」なんて声を掛けてあげると、産まれてからもママの声で安心します。



ドクン！ドクン♪



ママのお腹は見た目にも張り出してきましたね。お腹の重さに対して、体はバランスを取ろうとして反り返った姿勢になります。その為、腰や背中に痛みが走ります。また、レラキシンホルモンにより靭帯や関節を緩めているので、負担が増し腰痛が酷くなります。痛み防止にはフットレストが便利です。足を少し高く上げるだけで多少の緩和があります。

著者は面白い経験をしました。妻は上の子（男の子）・下の子（女の子）の妊娠期間中、食べ物の好き嫌いが全く違ったのです。

「性器脱」って何？ 加齢による婦人病のひとつ

子宮下部が膈外へ脱出?!

加齢の変化で骨盤底の筋肉が弱くなり、子宮や膈壁が下垂。症状が進行すると膈外に子宮、膈、膀胱、腸管などの骨盤内にある臓器が排出される状態になります。寝ている時や、起きてすぐの時には症状は軽いのですが、立ったり、歩いている時間が長くなるほど症状が強くなります。主な症状として子宮下垂感、排尿困難、排便困難、歩行困難があります。

治療方法として、体操（骨盤底筋訓練）やペッサリー（膈内に器具を入れて下垂を抑える）療法、手術療法があります。

日常生活にさほど支障を感じていない症例では、骨盤底筋訓練法を伝えて経過観察をします。または、ペッサリーで子宮を支え1〜2ヶ月ごとに経過観察をします。状態が強くなる場合は手術療法の適応となります。症状や年齢によってどんな手術をするかを当院院長がご相談致します。

もっと身近な

川合産婦人科を目指して

当院はこの名古屋市西区で45年間、お母さんの代からお孫さんまでをサポートするために産婦人科として営んでまいりました。時代と共に環境は変わって参りますが、当院は親切・丁寧をモットーにみなさまへ貢献できればと存じております。

当院は本年度よりホームページを活用して、様々なお知らせを発信してまいります。

